

(公社)土木学会 平成30年度 地盤工学セミナー
 『続』建設工事における発生土の利用と自然由来重金属等の問題』



改正土壌汚染対策法が2段階に分けて施行される(第一段階施行:2018年4月,第二段階施行:2019年5月まで)ことを踏まえ,本年度の地盤工学セミナーでは,昨年度に引き続き自然由来重金属等の扱いを含む建設発生土利用をテーマとして取り上げます。新たな枠組み・ルールが浸透するおり,改定のポイントから対応事例等の最新情報や今後の展開まで,昨年度の参加・不参加によらず有益なセミナーとなるよう配慮しております。多くの方にお集まりいただき,情報収集と意見交換,技術交流の機会としてご活用いただければ幸いです。

主催: (公社)土木学会 地盤工学委員会

後援: (公社)地盤工学会(調整中)

協力: (公社)土木学会 建設技術研究委員会 土壌・地下水汚染対策小委員会, 日建連(調整中)

日時・場所: 2019年1月9日(水) 13:00~17:00 (公社)土木学会講堂(東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内)

定員: 100名

参加費: 会員3,000円(後援学会を含む), 非会員5,000円, 学生は無料

申込み方法: 本紙末尾をご参照下さい。

申込み期限: 2018年12月26日(水) ただし, 定員になりしだい受付を締め切ります。

問合せ先: 土木学会地盤工学委員会 事務局担当: 尾崎

E-mail: fumiharu-ozaki@jsce.or.jp / TEL: 03-3355-3559

プログラム

1. 開会挨拶ならびに趣旨説明「発生土と自然由来物質—『手離れのよい事業』をこえて」(13:00~13:15)
 勝見 武(土木学会地盤工学委員会委員長・京都大学)
2. 「(仮)建設リサイクルの推進と発生土の利用に関する取り組みについて」(13:15~13:50)
 松岡 禎典(国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課)
3. 「土壌汚染対策法の改正と自然由来重金属を含む土壌の取り扱いについて」(13:50~14:25)
 中村 雄介(環境省 水・大気環境局土壌環境課)
4. 「(仮)自然由来重金属等を含む建設発生土の有効利用について」(14:25~15:00)
 品川 俊介(国立研究法人 土木研究所)
- ~~~~ 休憩(15:00~15:10) ~~~~
5. 「(仮)高速道路建設における重金属対策事例」(15:10~15:45)
 平尾 義男(中日本高速道路株式会社)
6. 「自然由来重金属等含有土の活用に向けた試験・評価法について」(15:45~16:20)
 保高 徹生(国立研究法人 産業技術総合研究所)
7. 総合討論(16:20~16:55)
8. 閉会挨拶(16:55~17:00) 桑野 玲子(土木学会地盤工学委員会副委員長・東京大学)

総合司会: 石井 裕泰(地盤工学委員会幹事長・大成建設)

申込方法：

学会誌綴込みもしくは土木学会ホームページ内 (<http://www.jsce.or.jp/event/active/form.pdf>) の「本部参加申込書」に所定の事項（特に行事コード番号）を明記のうえ、研究事業課行事担当宛に FAX (03-3355-5278) でお申し込み下さい。申込到着後、開催日 1 週間前までに折返し「参加券」をお送りいたします。土木学会個人会員の方は土木学会ホームページ (<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>) から申し込みが出来ます。

※申込みに関してのお願い

- (1) 土木学会個人会員、法人会員ではなく、後援学会会員の方は申込み用紙の通信欄に所属学会名の記入をお願いします。
- (2) 参加費は原則事前振込とさせていただきます。なお、所属先の経理上の都合により事前振込が出来ない場合には通信欄にその旨お書き添え下さい。
- (3) 申込締切日前に定員に達している場合がございますのであらかじめご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場にて受付いたします。
- (4) お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の 1 週間前までに上記の「問合先」にメールにてご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますのであらかじめご了承ください。
- (5) 申込みをされる前に送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。